広報 あさぎり

6月15日
No.270

発行所　麻生町1561－9
発行人　電話②0811(代)
印刷所

麻生町役場
小沼幸蔵
麻生印刷

〈人口〉

男	8,956人
女	9,153人
計	18,109人
世帯数	4,117戸

6月のメモ

1日　臨時町議会
2日　行方幼稚園竣工式・行方歩道橋開通式
4日　子供会総会
6日　国保運営協議会
7～8日　納税組合研修
9日　婦人連絡協議会総会
16～17日　定例町議会
17日　参議院選挙公示
20日　農業委員会総会
24日　例月出納検査
30日　町民・国保税、年金保険料徴収

第三回臨時町議会

大和一小の敷地造成

工事費三千六百五十万円で決まる

第三回臨時町議会が六月一日午後一時から開催され、国民宿舎白帆荘運営事業会計予算弾力条項適用についての報告のほか、大和第一小学校敷地造成および取付道路工事請負契約についての議案が、原案どおり可決されました。

〔報告第1号〕
昭和五十一年度麻生町営国民宿舎白帆荘運営事業会計予算弾力条項適用報告
白帆荘の業務量の増加にともなって、営業の経費に不足が生じたため、地方公営企業法の規定に基づいて、収益的収入および支出についての処分をしたので報告されたものです。

〔議案第29号〕
麻生町立大和第一小学校敷地造成および取付道路新設工事請負契約について
大和第一小学校々舎の移転改築計画にともなう敷地の造成と取付道路の新設工事について、七社の参加による指名競争入札の結果、契約金額三千六百五十万円で、株式会社草野工務店が請負うこととなったため、議会の議決を求めたものです。

工事は、敷地造成面積一三五八八平方㍍、取付道路の延長一二五㍍、幅員七・八三㍍で、期間は、六月一日から九月十日までの百二日間です。

感激を新たに

麻生町公民館

盛大に竣工式

竣工式の模様

アトラクションの模様

新しい町民の対話の場として、町の中央に完成した麻生町公民館の竣工式が、さる五月二十五日盛大に行われました。

式典には、県知事を初め、町内外の各界の招待者多数が出席をされ、町の関係者は、立派に完成した公民館と晴れの式典に感激を新たにしていました。

このあと、体育室で祝賀パーティーが開かれ、また午後一時三十分からは、大ホールが開放され、麻生ばやし、民謡、詩吟などが地元愛好者に披露されて満員の観衆から盛んな拍手が送られていました。

新しい公民館は、六月一日から一般の利用が開始されていますが、これから町民の皆さんの有効なご利用をお待ちしています。

行方の歩道橋が開通

テープをカットする小沼町長

麻生町でただ一つの歩道橋が行方地区に完成して、さる二日開通式がおこなわれました。

この歩道橋は、行方幼稚園と行方小学校とを結ぶ延長一五㍍、幅員二・三㍍のもので総工費六百四十万円をかけて完成しました。

幼稚園児や小学校の生徒たちが往来するのに安全で便利だと喜ばれています。

なお、この日は、町立行方幼稚園の防音園舎竣工式も行われました。

警察官を募集

茨城県警察では、大学卒業者および明春大学卒業予定者の男子警察官を募集しています。

一、受付期間
七月一日（金）から八月一日（月）まで

二、第一次試験
八月五日（金）〔水戸・土浦・下館〕

三、試験科目
教養（二時間）論文（一時間）身体検査（外形的なもの）

四、採用予定人員
約五十名

五、受験資格
昭和二十五年四月二十日から昭和三十一年四月一日までに生まれた男子で、学校教育法による大学の学部を卒業、または、昭和五十三年三月卒業見込みの者。

六、採用予定年月日
昭和五十三年四月一日

受験手続、その他詳しいことについては、最寄りの駐在所か警察署警務課へおたずねください。

良識の票が生み出す参議院

7月10日は参議院議員通常選挙の投票日です。

〔善〕〔意〕

善意銀行へ次の方が預託されました。

大和第三JRCは、町福祉事業のため七千六百四十三円

めぐまれない人のため三千百八十九円。

麻生中学一年四組は、めぐまれない人のため四千円。

杉平の坂本二郎さんは、四鹿・杉平子供会へ二千円。

岡の箕輪芳作さんは、岡老人クラブへ一万円。

蔵川の山口静子さんは、蔵川老人クラブへ五千円。

蔵川の高須邦忠さんは、蔵川老人クラブへ五千円。

小高の今泉輝雄さんは、小高の老人クラブ長生会へ四千円。

麻生の深沢かつ江さんは、蒲縄老人クラブへ二万円。

杉平の大輪義道さんは、四鹿・杉平子供会へ二千五百円

四鹿の久保田太右エ門さんは、四鹿・杉平子供会へ二千五百円。

四鹿の内田弘さんは、四鹿杉平子供会へ五千円。

四鹿の菅谷英一さんは、四鹿・杉平子供会へ一万円。

麻生の深沢昭さんは、蒲縄老人クラブへ一万円。

富田の実川昇さんは、富田の老人クラブ明星会へ一万円。

麻生の桜井常雄さんは、下渕の老人クラブ和幸会へ一万円。

南の土子愛子さんは、南老人クラブへ三千円。

南の浅野もとさんは、南老人クラブへ三千円。

南の大谷哲雄さんは、南老人クラブへ五千円。

杉平の久保衛さんは、四鹿杉平老人クラブへ三万円。

杉平の根本一也さんは、四鹿・杉平老人クラブへ一万円

㊝老人医療費
㊞医療福祉費

受給者証が更新されます

現在あなたが使用されている㊝老人医療費受給者証は6月30日までの有効で、7月1日からは使えませんから新しい受給者証と取りかえる手続きをしてください。

（所得制限に該当されている㊞医療福祉費受給者証を使用されている方も同じです。）

この手続きをしないと、7月1日以後はお医者さんに無料でかかれませんので、下記のとおり指定された最寄りの場所で必ず手続きをしてください。

地区別	日時	場所
太田	6月27日（午前9時～午前11時）	太田分館
大和	6月27日（午後1時～午後3時）	大和分館
小高	6月28日（午前9時～午前11時）	小高中央公民館
行方	6月28日（午後1時～午後3時）	行方分館
麻生	6月29日（午前9時～午前11時）	麻生分館

※ **持参するもの**
1．㊝老人医療費受給者証または㊞医療福祉費受給者証
2．健康保険証
3．印かん

第25回 郡民体育祭

7月3日(日)

行方郡町村会、同町村教育会等の主催により毎年行われている郡民体育祭は、今年第二十五回目を迎え、麻生町を主会場として次のように実施されます。

期日　七月三日（日）午前八時三十分開会。雨天のときは七月十七日（日）

会場および種目
●麻生高校
〔開会・閉会式〕
陸上競技・軟式庭球・排球（ママさん）・剣道
●麻生中学校
ハンドボール・卓球・柔道
●麻生小学校
ソフトボール（A）
●町民グラウンド
ソフトボール（B）
●町営弓道場
弓道
●麻生町公民館
排球（一般男・女）
●玉造町井川道場
相撲

奥様も国民年金に加入しましょう

国民年金は、自営業の方や農林漁業の方を加入対象としていますが、ご主人が厚生年金保険などに加入しているご家庭の奥様方も、希望により任意加入することができます。

現在、茨城県で任意加入している人は、約九万二千人で昨年の同時期より一万三千人も増えました。

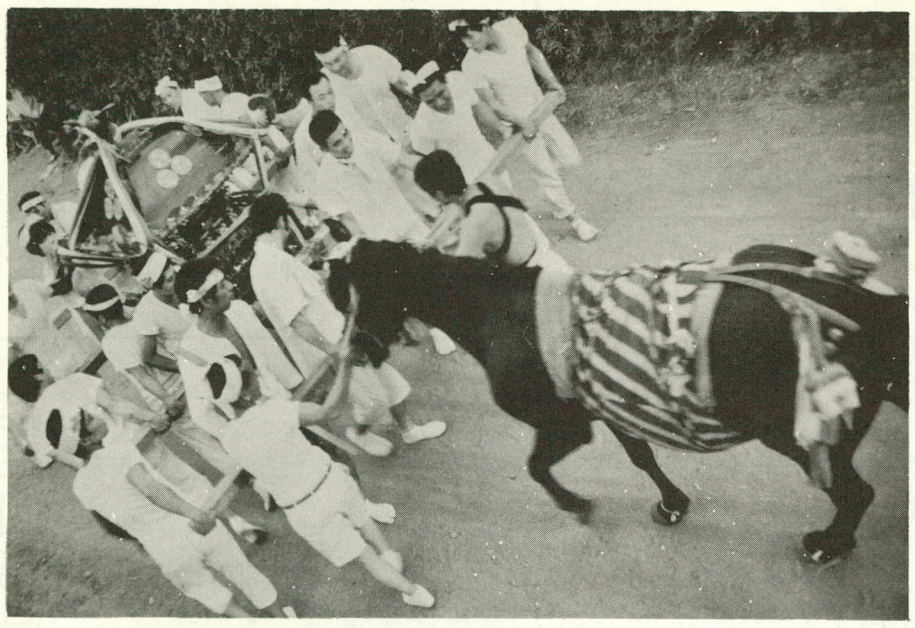
これは、奥様方の年金に対する関心が高まり、自分自身の年金として意識されるようになった結果、加入者が増えたものと考えられます。

奥様が国民年金に加入することによって、将来、ご夫婦そろってそれぞれの老齢年金や通算老齢年金が受けられますし、ご自分が病気やけがなどで障害者になられたときは障害年金が、ご主人が万一のときには、厚生年金保険などからの遺族年金にあわせて、国民年金からは母子年金を受けることができます。

消費者物価が五％以上上昇したときには、それにあわせて年金額もスライド（物価スライド）されることになっていますので、年金のねうちがさがることはありません。

保険料は、一律二千二百円ですが、将来、より高い年金を受けようと希望される方は月額四百円の付加保険料を納めることができます。

加入手続きは、役場の国民年金係へ印かんを持参すれば簡単にできます。



馬出し祭りのひとコマ

光化学スモッグが発生したら

今年も光化学スモッグの発生しやすい時期になりました。町では、光化学スモッグの注意報や警報が出たら、広報車でお知らせするなどの対策をしています。

光化学スモッグの被害を未然に防ぐために次のことに注意しましょう。

一、光化学スモッグ注意報や警報が出たときは、外に出ないようにして、外での運動はやめましょう。

二、光化学スモッグによると思われる被害の症状には、目がチカチカする、涙が出る、のどや鼻が痛い、せきが出る、息苦しい、手足のしびれ、頭痛、くちびるが紫色になるなどがあります。

三、目がチカチカしたり、のどが痛いときは水で目を洗いうがいをして、もよりの保健所、役場に連絡しましょう。

ふるさとめぐり ⑳
馬出し祭り

霞ケ浦八景天王崎にある八坂神社で、四百年の伝統をもつ奇祭馬出し祭りが行われます。

陰暦六月十四日の宵祭りには、みこしを先頭にして、稚児、神職、役員、馬等が行列となって、氏子の主要道路をまわり御仮殿に向かう祭事が行われます。翌十五日は、御仮殿の六〇〇㍍ほどある馬場において、須佐之男命を奉斎したみこしと、大蛇になぞらえた馬との勇壮な戦いが展開されます。しかし、近年は馬が少なくなって、ワラ造りの馬が登場するなど祭りの姿も変わってきました。

この祭りは、麻生藩主新荘候が藩の総鎮守として、自ら供奉し、領内の役員を集めて祭りをしたのが初めといわれます。

麻の広場

地域ぐるみで子供の遊び場づくり

大字石神に、地域ぐるみで子供の遊び場がつくられており、すでに当初計画した事業については完了しました。

これは、石神子供会育成会（会長　東山秀男）の管理のもとに、会が中心になって整備を進めているもので、もと熊野神社の祭りの広場約六五〇平方㍍を借用し、地元住民が資金を出し合うなどしていわば地域ぐるみで行なっているものです。

当面は鉄棒三連、すべり台二基の取付けとブランコの補修、砂場の整地および周囲のフェンス工事等、総額三十五万円の費用で、このうち町から十万円の補助金と県共同募金会から四万円の分担金をあてていますが、地元民の積極的な協力で、今後、さらに遊び場を拡張していく計画も進められています。

地域社会の環境が変わり、子供たちの安心して遊べる場所が次第に失われつつある中で、こうした地域住民の連帯感と相互の協力によって立派な子供の遊び場ができあがることは、本当にすばらしいことです。

完成した石神子供の遊び場

災害を受けたときは税の減免手続きを

わが国は、その地理的条件から災害の多い国だといわれ暴風や大雨による災害、大雪による災害などが毎年のように発生しています。万一、このような災害によって大きな被害を受けたときには、税金の面でも救済措置がもうけられています。

救済措置には、「災害減免法による方法」と「所得税法による雑損控除」の二つがあり、いずれか有利な方を選択することができます。

◎災害減免法による方法

住宅や家財について、その価格の二分の一以上の損害を受け、しかも、その年の合計所得金額が四百万円以下の場合には、次の表のように合計所得金額の大小に応じて、所得税額が全額免除されたりあるいは軽減されます。

しかし、損害額が合計所得金額を超える場合であっても雑損控除のようにその超える金額を翌年以降に繰越すことができませんからご注意ください。

災害減免法の計算	
合計所得金額	所得金額
200万円以下の場合	全額免除
200万円超～300万円以下	2分の1の軽減
300万円超～400万円以下	4分の1の軽減

◎所得税法による雑損控除

損害額がその年の合計所得金額の十分の一を超える金額を所得から控除することができます。

この場合、控除額が大きくて控除しきれない金額があるときは、翌年以降三年間に繰越し、各年の所得金額から控除することができます。

狩猟者講習会
鉾田町で開催

鹿行地方の狩猟者を対象とする狩猟者講習会が、次の要領で実施されます。受講を希望される方は、早目に申し込んでください。

期日　七月十九日（火）
二十日（水）―初心者―
八月五日（金）―経験者―
場所　鉾田町中央公民館
受付　午前八時三十分から九時まで。
講習　午前九時から午後五時まで。

受講資格　初心者―県内に住む満二十歳以上の者
経験者―過去三ケ年以内に狩猟免許を一回以上受けた者。

受講申込　㋐狩猟者講習会受講申込み書にライカ版の写真をはり、受講手数料（茨城県収入証紙）、住民票抄本を添えて県猟友会支部を通じ、鹿行地方総合事務所へ開催日の七日前までに申し込んでください。

㋑講習会当日の申し込みは一切受け付けません。

㋒申込み書は鹿行総合事務所または県猟友会支部に用意してあります。

詳しいことについては、鹿行総合事務所または、県猟友会支部へおたずねください。

七月の年金相談

日時　二十一日（木）
場所　役場第三会議室

七月の療育相談

日時　五日（火）
午後一～二時
場所　潮来保健所

七月の心配ごと相談

日時　七・十四・二十一・二十八日（毎週木曜）
午後一～三時
場所　役場厚生課

戸籍の窓口

おめでとうございます

出生者　世帯主　住所
浜田　浩之　庄平　富田
浜田　妙子　久隆　〃
斉藤久美子　隆　〃

おくやみ申し上げます

死亡者（年令）　世帯主　住所
立原　みの84　易　麻生
郡司　三三45　徳子　〃
今泉磨瑳志48　トヨ　宇崎
金田　直喜75　俊男　四鹿
鈴木市太郎71　松雄　〃
平塚しゅん84　治男　新宮
高橋　高66　勝雄　行方
大谷　美紀　正義　富田
佐々木教之　武亨　麻生
羽生　憲子　〃
羽生　知広　惣次　〃
飯島　貴穂　栄　〃
椎木陸奥美　てい　白浜
海老沢剛義　猛　宇崎
新堀　月美　賢次　青沼
関　秀隆　光伸　小牧
中根亜由子　良治　〃
大橋　陽子　吉政　篭田
高野　智正　良純　於下
谷田　恵コ　ヨ　五町田
渋谷ひとみ　忠次郎　小高

俳句

今落ちしままのむらさき桐の花　小沢　葭穂
音もなく雨に散るなり桐の花　柳町　巴波
病窓の眺めうつろや桐の花　小沼さだ子
花桐や黄昏近き門の前　山口　北星
雨を呼ぶ風の重たし桐の花　高野　嘉
弁慶の串に余りぬ濁鮒　鴨下　政隆

短歌

桜咲く下に艾を摘みをれば
耳鳴りに似て蜂の羽音す　高野　嘉

桜咲く伊豆の海辺のしづもりて
波を照らしつ陽は海に入る　茂木　清

土塊となりゆく人を送り来て
土割りいずる蕗の薹見る　小沼　芳江

心には逝きて帰らぬ妻なれど
老にさ迷う今の明くれ　深見　義夫

咲き初めしつつじの赤の鮮やかに
日照り雨降る朝のわが庭　新橋　稔